



@hagi_no_suke

令和4年7月13日
附属図書館

令和3年度附属図書館事業報告

■ 中期計画（第3期）

【80】本学の学術情報拠点として、本館と分館の協働の下で、基盤的学術情報の整備、学習環境のサポート、貴重図書・資料の保存・発信、業務の効率化など図書館機能の活用を進める。

■ 年度計画（令和3事業年度）

本学の学術情報拠点として、図書館利用環境の整備、及び電子ジャーナルや電子ブック等の整備を図るとともに、学内関連部署や学外関連機関との連携によるオープンサイエンス（研究データ公開、デジタルアーカイブ）を推進するなど、効果的・効率的な図書館機能の向上を継続実施する。

1. 電子ジャーナル問題への対応

- 「ジャーナル問題セミナー」の開催
- 「ジャーナル問題を考える」ウェブページの設置
- Wiley社との転換契約の締結

2. デジタルアーカイブの推進

- 国文学研究資料館の連携事業によるデジタル化
- 「新日本古典籍総合データベース」での公開促進
- オンライン企画展の開催
- 「東北大学総合知デジタルアーカイブ」の構築に向けた準備

3. 施設・設備の改善

- 医学分館のリニューアルオープン
- 工学分館の館内設備リニューアル
- 北青葉山分館の改修工事に向けた準備

4. 災害・感染症への対応

- 「令和3年福島県沖地震」からの復旧と対策
- 「令和4年福島県沖地震」からの復旧に着手
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策



1. 電子ジャーナル問題への対応 「ジャーナル問題セミナー」の開催

3



第2回 ジャーナル問題に関するセミナー

「研究のマス化」と デジタル時代における研究評価 —研究評価は変わる必要があるか？

2021年 **5月27日(木)**13:15-15:15

講演 船守 美穂 氏

国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授

Zoomによるオンライン開催

申込フォーム: <https://forms.gle/SdmA7Nxxk6mBxDrVf8>

申込期限: 2021年5月25日(火)17:00

定員: 50名 (先着順)

対象: 本学教員、関連部局職員



第1回セミナー(2021年3月4日開催)関連資料

動画 (YouTube): <https://youtu.be/f6vr18ahRPY>

講演資料: <https://researchmap.jp/funamori/presentations/31769123>

お問い合わせ: 附属図書館 情報管理課 雑誌情報係 serials@grp.tohoku.ac.jp



国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授。1991年東京大学理学部地球物理学科卒、1993年同研究科修士課程修了。(株)三菱総合研究所 研究員、文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室調査員、政策研究大学院大学助教授、東京大学の国際連携本部・研経支援室、教育企画室の担当特任准教授等を経て、2016年より現職。また2017年からはオープンサイエンス基盤研究センター准教授(政策・連携担当)を務める。同センターウェブサイトにて海外大学事情「mihoチャネル」を執筆・発信中。 <https://rcos.nii.ac.jp/miho/>



第3回 ジャーナル問題に関するセミナー

ジャーナル問題トークセッション in Tohoku University

「東北大学のジャーナル問題を考える」

2021 **10月18日(月)** 13:30-15:30

Zoomによるオンライン開催

モデレーター
大隅 典子 附属図書館長・副学長

パネリスト
河村 純一 リサーチ・アドミニストレーションセンター長
「URAセンターから見たジャーナル問題」

米澤 彰純 国際戦略室副室長
「日本の大学教育・研究と学術情報: 教育学分野を事例として」

早川 美徳 データ駆動科学・AI教育研究センター長
「東北大学における研究活動と学術情報」

大谷 栄治 名誉教授 (大学院理学研究科)
Progress in Earth and Planetary Sciences誌総編集長
「学術誌とオープンサイエンス」

アドバイザー
船守 美穂 国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授

主催: 東北大学附属図書館 協力: 東北大学リサーチ・アドミニストレーションセンター、東北大学国際戦略室
お問い合わせ: 附属図書館情報管理課 lib-infomane@grp.tohoku.ac.jp

申込フォーム
<https://bit.ly/3z5vPMr>



申込期限
2021年10月15日(金) 10:00締切
対象 学内教職員限定
定員 100名 (先着順)

過去のセミナー資料等
「ジャーナル問題を考える」
<https://bit.ly/3nqwkht>

前年度に引き続き、学内研究者等を対象としたセミナーを開催

国内外の動向について情報共有するとともに、本学における方向性について、学内教員間で議論

学術情報整備検討委員会における検討のための情報として活用



1. 電子ジャーナル問題への対応

「ジャーナル問題を考える」ウェブサイトの設置

4

ジャーナル問題を考える

Topic

・Wiley社電子ジャーナル転換契約パイロットプロジェクトに係る論文のオープンアクセス出版について

2022年4月より標記のプロジェクトが開始され、Wiley社の雑誌に投稿した論文を通常よりも安価な費用・簡単な手続きでオープンアクセス出版を行うことが可能になりました。詳細は、[Wiley社オープンアクセス出版手続きガイド \(学内のみ\)](#) のページをご覧ください。

ジャーナル問題に係る参考情報

- 2022.02.08 [東北大学・東京工業大学・総合研究大学院大学・東京理科大学とWiley、日本発の研究成果のオープンアクセス化の促進に関する覚書に署名](#)
◆[プレスリリース本文](#)

<参考>

- 大隅典子. [4大学図書館による「#転換契約」：そのとき、歴史は動いた](#). 仙台通信 note (Sendaitribune). 2022-02-08.
- 大隅典子. [Wiley社との「転換契約」締結：学術情報のコストは誰が払うのか？](#). 科学. 2022-06-01, 92(6), p.507-510.
- 小陳左和子. [国内4大学とWiley社との電子ジャーナル転換契約の締結](#). カレントアウェアネス-E. 2022-06-23, (437), E2505.
- 2021.11.14 [「今、日本の学術情報インフラが危ない」](#) 仙台通信note (Sendaitribune)
大隅 典子 (東北大学 副学長 / 附属図書館長 / 医学部・医学系研究科 教授)
- 2021.10.18 [第3回 ジャーナル問題に関するセミナー \(附属図書館主催\)](#)
ジャーナル問題トークセッション in Tohoku University 「東北大学のジャーナル問題を考える」
<パネリスト>

これまでのセミナー動画や資料、
関連情報をまとめて掲載



ジャーナル問題を
考える

<http://www.library.tohoku.ac.jp/research/journalissues.html>

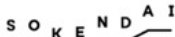


1. 電子ジャーナル問題への対応

Wiley社との転換契約の締結

5

4大学とWiley社との共同プレスリリース (2022/2/8)



2022年2月8日

報道機関各位

国立大学法人 東北大学
国立大学法人 東京工業大学
国立大学法人 総合研究大学院大学
学校法人 東京理科大学
Wiley

東北大学・東京工業大学・総合研究大学院大学・東京理科大学とWiley、
日本発の研究成果のオープンアクセス化の促進に関する覚書に署名

国立大学法人東北大学、国立大学法人東京工業大学、国立大学法人総合研究大学院大学(総研大)、学校法人東京理科大学の4大学の図書館長と、研究・教育分野をリードするグローバル企業Wiley(日本法人:ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社)は、2022年1月31日付にて、論文のオープンアクセス出版に関する新たな覚書に署名しました。この覚書は、近年世界的に広まっている「転換契約」(transformational agreement、用語1)と呼ばれる、ジャーナル購読モデルからオープンアクセス(OA)出版モデルへの転換を目指す契約を見据えたものであり、日本発の研究成果の論文発表におけるオープンアクセス化を一層促進する取り組みとなります。

今回の覚書は、4大学における2022年4月からの「転換契約」を見据えたもので、日本の複数の大学と世界的な大手出版社が参加した取り組みとしては初めてのものととなります。本覚書に参加した4大学は、国立大学、私立大学、国立研究機関(総研大を構成する大学共同利用機関)と多岐にわたります。この取り組みによる新たな契約方式には、Wileyが出版する全ジャーナルの閲覧に加えて、4大学に所属する研究者の論文をWileyのハイブリッド誌(用語2)約1,400タイトルでOA出版するための権利も含まれます。

本学を含む国内4大学がWiley社と、
論文のオープンアクセス促進に係る覚書に署名

大手商業出版社との転換契約は国内初の試み、
画期的な取り組みとして注目

日本経済新聞

東北大・東工大など、論文のオープンアクセス出版に関する覚書に署名 [2022.2.8]

日本経済新聞

電子版

論文オープン化で世界に発信
東北大など大手出版と合意 [2022.3.9]

日刊工業新聞

米学術誌と転換契約
東北大など、論文引用増期待 [2022.2.23]

日刊工業新聞

ニューイッチ
NEWSWITCH

論文引用の増加期待、東北大などが米学術誌と始める新ビジネスモデル [2022.3.5]

科学新聞

The Science News

世界に放て 日本発の研究成果 ワイリー社との
契約転換 4大学が覚書締結 [2022.2.18]

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2022/02/press20220208-01-Axess.html>

今回の覚書について、Wileyの研究出版部門 上級副社長 リズ・ファーガソン (Liz Ferguson)



1. 電子ジャーナル問題への対応

Wiley社との転換契約の締結

6

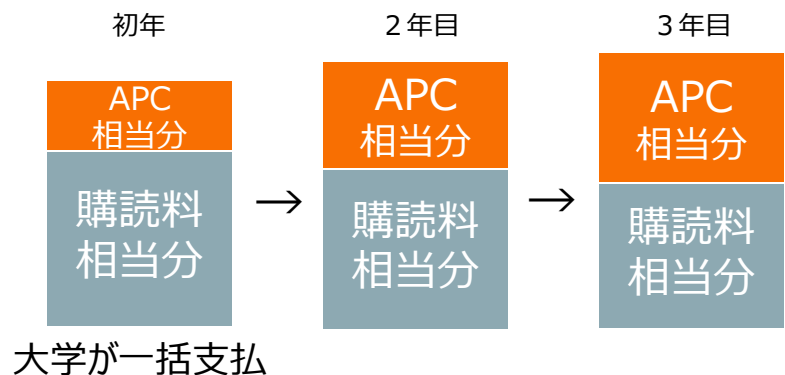
ジャーナル問題の打開策の一つとしての
「**転換契約**」

- ・ 購読からオープンアクセス(OA)出版への転換
- ・ OA出版の拡大、購読料の抑制を目指す

【従来の契約】



【転換契約】



【4大学とWiley社との転換契約パイロットプロジェクト】

- ▶ 契約期間：2022年4月1日～2024年12月31日（2年9か月）
- ▶ 契約条件：購読額＋追加料金（2年目以降は一定の価格上昇あり）
- ▶ 閲覧条件：Wiley社パッケージの全タイトル(約1,430誌)を全て閲覧可
- ▶ 出版条件：ハイブリッド誌(約1,390誌)で、所定の論文数まではOA出版可
(論文数の枠を超過した分は割引APCでOA出版可)

【本学における運用】

- ▶ ハイブリッド誌にOA出版する場合、**著者がAPCの半額を負担**
- ▶ 著者から徴収した金額を、「追加料金」の支払いと、購読料への補填に充当

【期待される効果】

- ▶ **学内研究者のAPC支払額を軽減するとともに、ジャーナル購読料を抑制**
- ▶ 論文OA化促進により、研究発信力の強化、被引用数拡大を期待
- ▶ 研究者の立替払いから図書館への一括振替移行による、支払手続きの簡素化
- ▶ 今後の他出版社との転換契約拡充に対応



2. デジタルアーカイブの推進

国文学研究資料館の連携事業によるデジタル化

7

「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」とは？

本事業は、当館が中心となり、国内外の大学等と連携して、古典籍約30万点の全冊画像化を行い、当館が構築してきた古典籍の書誌データベースと統合して、自在に画像を検索できるデータベース「新日本古典籍総合データベース」という研究基盤を作り、その画像を用いて国際的な共同研究のネットワークを構築するものです。

こうした古典籍の画像化は、文化財危機（原本資料の破損・劣化、自然災害による消失等）への対応ともなり、文化財の後世への継承にも貢献することになります。

本事業における共同研究では、データベースを活用し、人文学分野にとどまらず、自然科学分野までを包括する文理融合による国際的な規模での共同研究を推進してまいります。

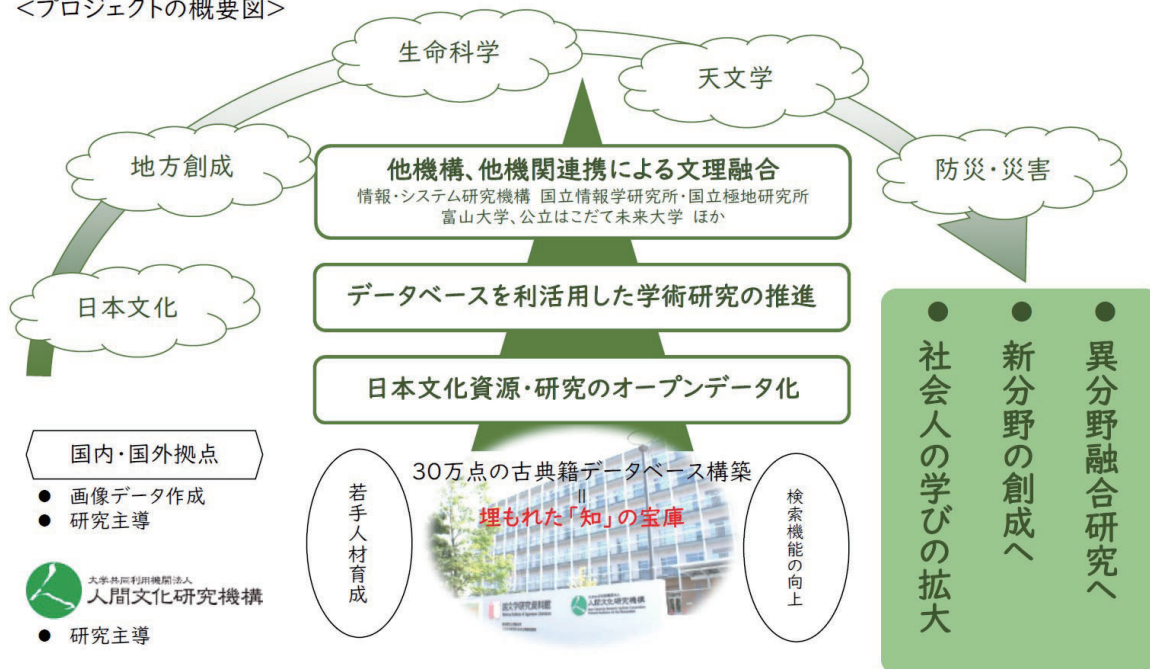
◆期間 2014～2023年度（10年間）

◆事業費総額 39.5億円（要求額）

◆実施計画

- 1) 日本語の歴史的典籍DBの構築
- 2) 国際共同研究ネットワークの構築
- 3) 国際共同研究の推進

<プロジェクトの概要図>



本事業における本学蔵書のデジタル化実績

年度	点数	コマ数	対象資料
2016 (H28)	137	14,497	・ 狩野文庫 ・ 貴重図書 ・ 準貴重図書 ・ 一般古典 ・ 医学分館蔵書
2017 (H29)	241	31,738	
2018 (H30)	262	13,755	
2019 (R01)	4,708	358,244	
2020 (R02)	4,471	443,478	
2021 (R03)	6,146	509,739	・ 医学分館蔵書
合計	15,965	1,371,451	



2. デジタルアーカイブの推進

「新日本古典籍総合データベース」での公開促進

8





唯一の日本古典籍ポータルサイト

国文学研究資料館が長年蓄積した豊富な書誌と国内外のさまざまな機関が所蔵する古典籍のデジタル画像を利用できます。

日本の古典籍にいつでもアクセス

江戸時代以前の日本の書物、「古典籍」。
これまで、古典籍に蓄積された知に触れるのは、容易なことでは
ありませんでした。
でもこれからは、この「新日本古典籍総合データベース」を使って
いつでもどこでも高精細デジタル画像を利用できます。

国文学の研究者だけでなく、学生、他分野の研究者、産業界、広
く市民のみならずにも役立てていただけるコンテンツを公開して
います。



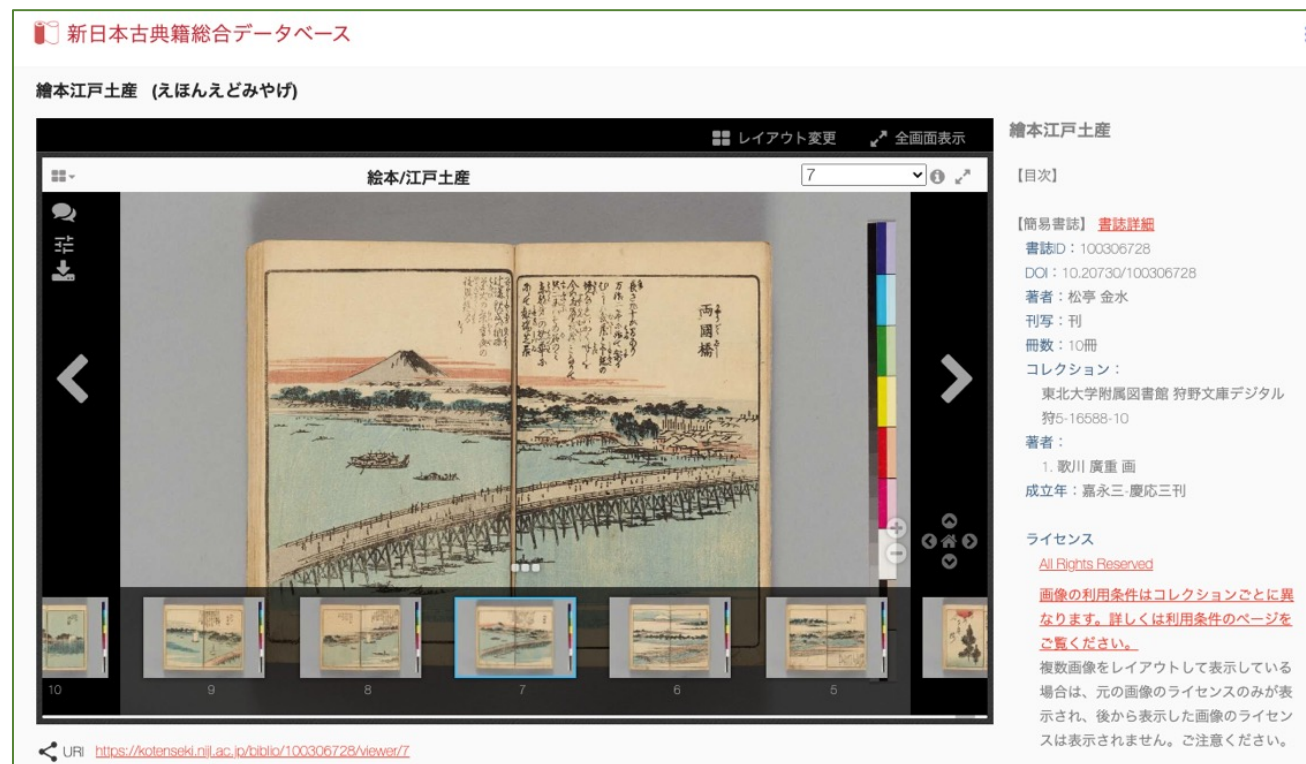
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館

日本語の歴史的典籍の国際共同研究
ネットワーク構築計画（歴史的典籍 NW 事業）
<http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>

2022.4
Ver.1.4

- 歴史的典籍NW事業で作成された古典籍の高精細デジタル画像を公開
- 画像18万点を収録（2022.4現在）

➡ **うち、東北大学附属図書館所蔵資料は1.7万点**
(公開点数は国立国会図書館に次いで第2位)



東北大学附属図書館所蔵「狩野文庫」『繪本江戸土産』



2. デジタルアーカイブの推進 オンライン企画展の開催

9



東北大学附属図書館 令和3年度企画展 画像で愉しむ 江戸の食文化

プレコロナでは毎年度リアル会場
で開催していた企画展を、初めて
オンライン開催

江戸学の宝庫「狩野文庫」から
食文化に関する画像を選定



第1部：お菓子

お菓子に関する資料をご紹介します。



第2部：食材・献立

現在にも続く日本料理にちなんだ資料をご紹介します。



第3部：儀式作法

料理の作法について書かれた資料をご紹介します。

<http://www.library.tohoku.ac.jp/collection/exhibit/sp/r3/index.html>

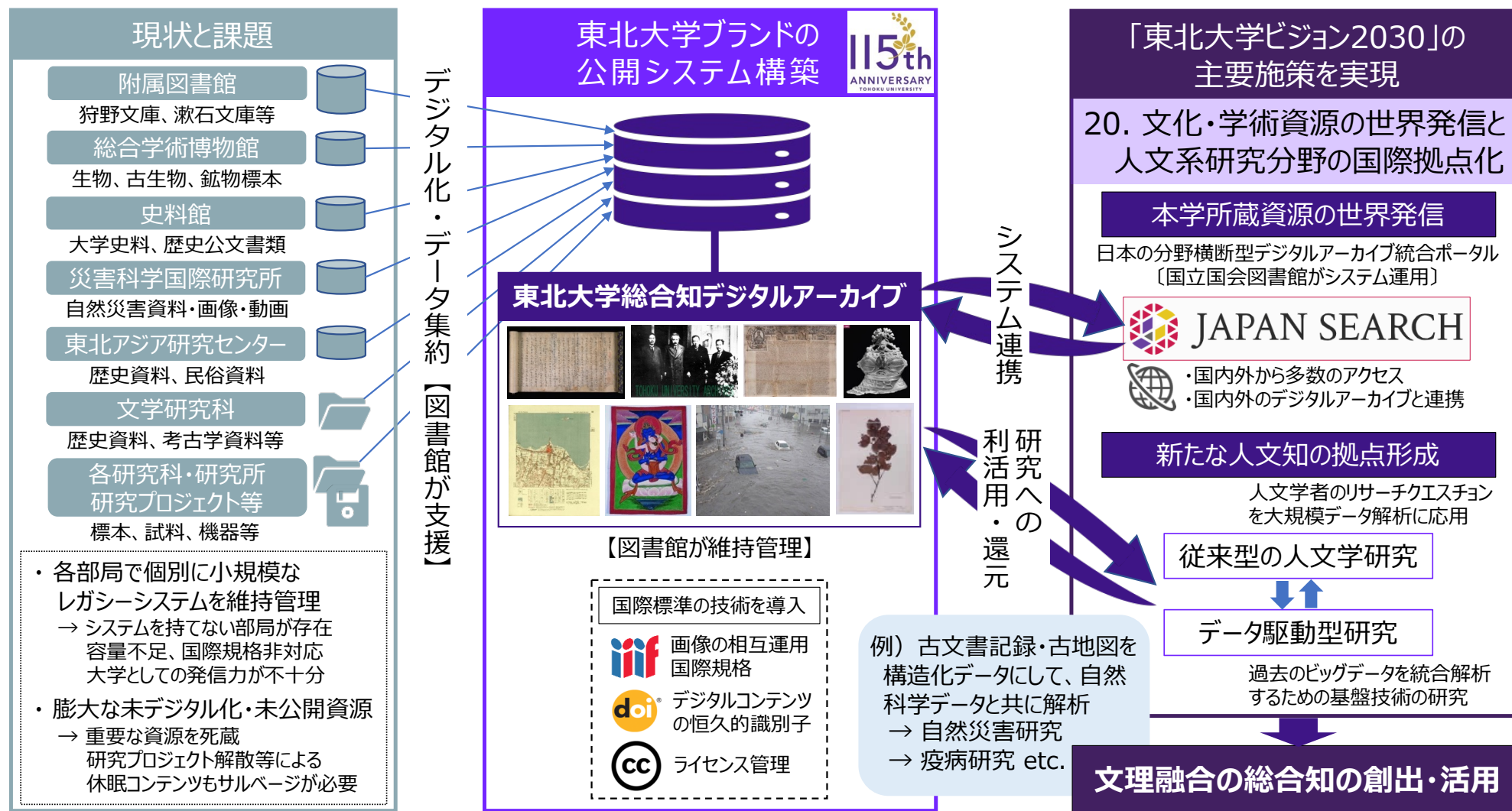


2. デジタルアーカイブの推進

10

「東北大学総合知デジタルアーカイブ」の構築に向けた準備

令和4年度総長裁量経費へ予算要求





3. 施設・設備の改善

11

医学分館のリニューアルオープン（2021/5/10）

- ・ コロナ禍と地震被害のため当初予定より遅れて令和3年5月10日からリニューアルオープン
- ・ 改修により、ラーニング commons の新設やグループ学習室の整備・増設、空調設備・トイレの改修やコロナ対策、医学分館と臨床講義棟の連結等の機能改善・安全性の向上を実現



ラーニング commons の新設



医学分館と臨床講義棟の連結



グループ学習室の整備・増設



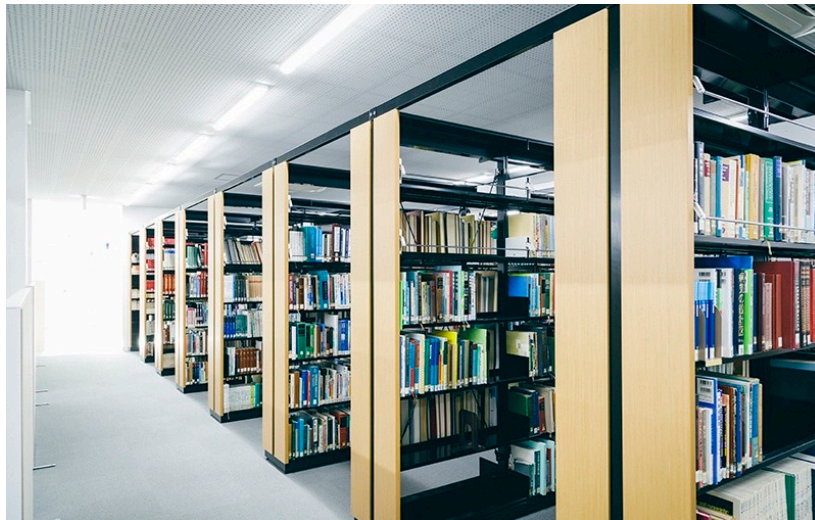
3. 施設・設備の改善

医学分館のリニューアルオープン（2021/5/10）

12



老朽化した個別閲覧席の更新と新型コロナウイルス対策（アクリル板の設置）



更新した書架と図書の落下防止装置の設置



3. 施設・設備の改善

工学分館の館内設備リニューアル

13

- ①全館照明のLED化
- ②Wi-Fiアクセスポイント更新

- ③パソコン移動



- ④什器の入替

- ⑤新着雑誌を
2階から移動



写真は旧館1階パソコンエリア
(工学分館に入っすぐ)



Before

- ⑥自動貸出機の更新



表示言語の変更が可能に



3. 施設・設備の改善

北青葉山分館の改修工事に向けた準備

14



事業名：北青葉山センタースクエア整備

予算：令和3年度補正予算

概要：北青葉山分館(1985年建築)と厚生会館(1972年建築)の改修、両建物を結ぶ通路の新設、ZEB化(ゼロ・エネルギー・ビル)推進

工事期間：2022年5月～2023年3月(予定)

着工に先立ち、2022年2月21日から休館、臨時図書室の設置、移転作業等を実施



4. 災害・感染症への対応

15

「令和3年福島県沖地震」からの復旧と対策：被害例

2021.2.13 (土) 23:08 発生 M7.3 (仙台市青葉区 震度5強)

● 書籍の落下



農学分館 製本雑誌

● 施設・設備



本館2号館 漏水



医学分館 外壁



農学分館 空調機



4. 災害・感染症への対応

16

「令和3年福島県沖地震」からの復旧と対策：被害・対応状況

	書籍の落下	施設	設備	開館・対応状況
本館	150,000冊 (図書 30,000冊 雑誌 80,000冊 古典 40,000冊)	・天井からの漏水 ・天井・壁の剥離 ・天井梁の亀裂 ・床の亀裂	・空調機の使用停止 (配管破損) ・漏水によるネットワーク機 器・サーバ類の浸水→交換	・ 2/14(日)-23(火・祝)の土日祝日 臨時休館 ・2/15(月)-19(金)の平日 短縮開館(9-17時) ・2/22(月) 通常時間での開館再開
医学分館 (臨時自習室) ※地震発生時点では 改修後移転中	75,000冊 (図書 48,000冊 雑誌 27,000冊)	・外壁の剥離 ・天井・壁の剥離	・防煙垂れ壁の破損 ・空調機グリルの落下	・ 2/15(月) 臨時自習室閉室 ・2/17(水) 臨時窓口設置 ・2/22(月) 資料利用再開 (窓口受取のみ) ・5/10(月) 医学分館リニューアルオープン
北青葉山分館	6,000冊	・天井からの漏水	・排気口・エアコンのずれ落ち ・書架のずれ	・ 2/15(月)-19(金) 臨時休館 ・2/22(月) 開館再開
工学分館	6,500冊	・柱・壁の亀裂	・機械室設備の破損・漏水 ・天井排風口の落下 ・閲覧機の破損	・ 2/15(月) 臨時休館 ・2/16(火) 開館再開
農学分館 ★2016年竣工	110,000冊 ※2階閲覧室 の全書籍	・天井の一部落下危険性 (立入禁止) ・天井・壁の剥離・亀裂	・空調機グリルの落下	・ 2/15(月)-5/7(金) 臨時休館 ・2/16(火) 臨時窓口設置 ・3/1(月) ラーニングコモンズのみ再開 ・5/10(月) 開館再開



4. 災害・感染症への対応

17

「令和3年福島県沖地震」からの復旧と対策：その後の対策例

● 書棚の傾斜

(設置業者との協力による実験)



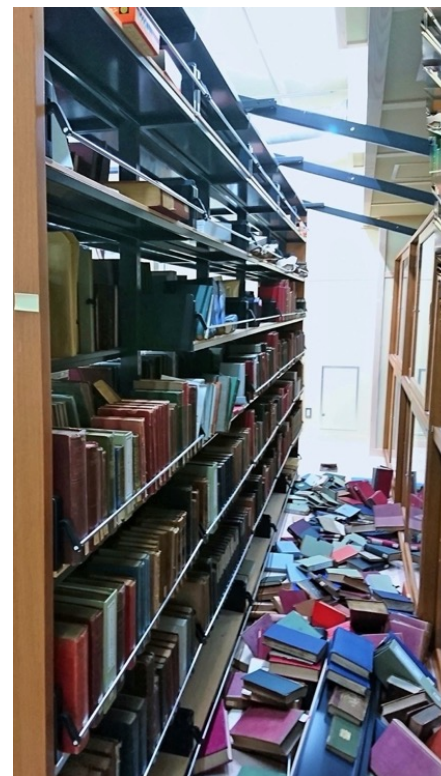
本館 狩野文庫



農学分館

● 棚はめ込み式保存箱の設置

(「図書館のみらい基金」へのご寄附による)



地震時
(2021.2)



本館 漱石文庫
保存箱の設置
(2021.11)



4. 災害・感染症への対応

18

「令和4年福島県沖地震」からの復旧に着手：被害例

2022.3.16 (水) 23:36 発生 M7.4 (仙台市青葉区 震度5強)

● 書籍の落下



農学分館 製本雑誌

● 施設・設備



本館 グローバル学習室 天井からの漏水



農学分館 空調機の落下



4. 災害・感染症への対応

19

「令和4年福島県沖地震」からの復旧に着手：被害・対応状況

	書籍の落下	施設	設備	開館・対応状況
本館	157,000冊 (図書 22,000冊 雑誌 85,000冊 古典 50,000冊) ※うち、水損図書 374冊	・天井からの漏水 ・屋上冷却塔囲い壁破損 ・壁の亀裂	・空調機の使用停止 (配管破損) ・屋上クーリングタワー破損 (配管ずれ、配管支え転倒)	・ 3/17(木) 臨時休館 ・3/18(金) 短縮開館(9-17時) ・ 3/19(土)-21(月・祝) 臨時休館 ・3/22(火) 通常時間での開館再開
医学分館 ★2020年改修	60,000冊 (図書 30,000冊 雑誌 30,000冊)	・天井ボードの一部破損 ・躯体壁・ボードの亀裂 ・外壁タイル破損	・空調機グリルの落下・破損 ・書架側板の一部破損 ・書架固定壁面破損	・ 3/17(木) 臨時休館 ・3/18(金)- 短縮開館(平日9-17時) ・4/4(月)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり)
北青葉山分館 (臨時図書室) ※改修工事中	15,000冊 (図書 6,000冊 雑誌 4,500冊)		・3階特殊資料室の大型地図 キャビネット転倒	・ 3/17(木)-18(金) 臨時休室 ・3/22(火) 臨時図書室再開(平日9-17時)
工学分館	40,000冊	・壁の一部破損	・機械室設備(パイプ)の破損 ・書架の天つなぎのボルト外れ、 側板外れ	・ 3/17(木)-18(金)午前 臨時休館 ・3/18(金)午後-4/1(金) 短縮開館(平日9-17時) ・4/4(月)- 平日 通常開館(時間外、休日開館は休止) ・5/12(木)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり)
農学分館 ★2016年竣工	110,000冊 ※2階閲覧室 の全書籍	・3階ロフトエリア天井落下 の危険性(立入禁止) ・壁の亀裂等損傷多数	・空調機落下6台 ・事務室・共用書庫ドア鍵故障 ・窓サッシパーツの外れ ・1階ラウンジ書架3台転倒	・ 3/17(木)-4/1(金) 臨時休館 ・4/4(月)- 部分開館(平日9-17時) ・4/25(月)- 開館時間拡大(平日9-20時) ・6/13(月)- 通常時間での開館再開(時間外利用あり)



4. 災害・感染症への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止対策（令和3年度）

20

年月	日	宮城県	東北大BCP	東北大学	附属図書館 本館
※R2年度末			2		開館時間（平日9-20時・休日13-20時）
R3 04	05(月)	まん延 防止措置	3	〔宮城県にまん延防止等重点措置 ～5/11〕	開館時間短縮（平日9-17時・休日 閉館） 座席数減
05	06(木)				開館時間延長（平日9-20時・休日13-20時）
	26(水)		2		座席数拡大、個室利用拡大
06	10(木)			教職員等対象のワクチン接種開始	
	21(木)			大学拠点接種（学生・教職員等）開始	
08	20(金)	まん防	3	〔宮城県にまん延防止等重点措置 ～8/26〕	
	27(金)	緊急事態		〔宮城県に緊急事態宣言 ～9/12〕	
09	13(月)	まん延 防止措置		〔宮城県 まん延防止等重点措置へ移行 ～9/30〕	
	16(木)		2		
10	01(金)		1	〔緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 解除〕	
11	01(月)				開館時間延長（平日9-22時・休日13-22時）
R4 01	18(火)	※第6波	2		



4. 災害・感染症への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止対策（令和3年度）

21

大学BCPに対応した附属図書館本館のサービスレベル

2021/1/19制定, 2021/4/13改訂

レベル	開館等	閲覧席	館内貸出	郵送貸出	学外者	貴重書閲覧（研究目的）
0	通常	通常	通常	あり	通常	通常
1	通常または短縮（時間外・休日開館あり）	使用可 （35%減）	通常	仙台市外 在住の学生	取置貸出 （入館不可）	学内者：可／学外者：事前予約 （居住地の感染状況を確認）
2	短縮（時間外・休日開館あり）	使用可 （60%減）	通常	全学生	取置貸出 （入館不可）	学内者：可／学外者：事前予約 （居住地の感染状況を確認）
3.0	短縮（時間外・休日開館あり）	使用可 （60%減）	通常	全学生	取置貸出 （入館不可）	学内者：可（人数制限あり）／ 学外者：不可
3.5	平日9-17時（時間外・休日開館なし）	使用可 （60%減）	通常	全学生	利用不可	不可
4	休館	使用不可	入構許可者対象に取置貸出	全構成員	利用不可	不可
5	全面休館（職員も在宅勤務）	使用不可	不可	不可	利用不可	不可



4. 災害・感染症への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止対策（令和3年度）

22

● 入口での検温・手指消毒

東北大学附属図書館 (Tohoku Univ. Lib) @hagi_no_suke

県内でも感染者が増加傾向にあるようです。本学図書館も日頃より多くの方にご利用いただいている施設ですので、感染防止対策のさらなる徹底に努めてまいります。利用者みなさまにおかれましても、より一層のご理解・ご協力のほど、お願いいたします。



東北大学附属図書館 (Tohoku Univ. Lib) @hagi_no_suke · 2021年8月18日
【重要なお知らせ】8月20日（金）より、東北大学の行動指針BCPの改訂、およびレベル3への引き上げとなります。
tohoku.ac.jp/japanese/2021/...

午後2:37 · 2021年8月19日 · Twitter Web App

本館の例

● 座席へのパーティション設置

東北大学附属図書館医学分館 @Tohokulib_M

【ラーニングcommons】 今日から、4人までのグループで利用ができます。グループ学習室を使うほどでもないんだけどか、土日の活動にご利用ください。お話しする活動OKですが、マスクはキープしてくださいね。



午後2:05 · 2021年10月11日 · Twitter Web App

医学分館の例

● オンライン授業受講等スペース

東北大学附属図書館工学分館 @KobunLib

1F AbeLujō奥、Language Studioのご利用が増えてきました！（写真通り進むとございます）
個別ブースなので発声OK・Wi-Fi利用可ですPCを持ち込んでの自習やオンライン授業で活用いただけます✨カウンターで鍵を貸出しますのでお申し付けください
ご予約はこちら ⇒ srp.tohoku.ac.jp/opac/rsv/?lang...



午後1:17 · 2021年11月25日 · Twitter Web App

工学分館の例